

たきかわの自然体験活動の推進に向けて

NPO法人まち・川づくりサポートセンターでは、『滝川市未来へつなぐ市民力推進事業補助金』の支援を受け、滝川市の子どもたちに、石狩川・空知川や丸加高原など豊かな自然を体験し、感じることができる自然体験活動を提供することで、子どもたちが、日頃体感できない地球に生かされていることを気づき、また自然や生物だけでなく、人への思いやり、そして人と人、生命とのつながりの大切さを体感することで、本市の風土に根差した「たくましい子ども」を育てることを目的として、その指導者を養成する『たきかわ自然体験指導者（コンシェルジュ）』の育成に取り組み、今年度で新たに13名の各指導者を育成しました。今後は指導者の活用を図り、自然体験活動の機会を提供したいと思っておりますので、是非、学校教育の中で、ご検討くださいますようお願いいたします。

NPO法人まち・川づくりサポートセンター 理事長 後藤 登

体験活動について

体験活動は、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤、子どもの成長の糧としての役割が期待されている。つまり、思考や実践の出発点あるいは基盤として、あるいは、思考や知識を働かせ、実践して、よりよい生活を創り出していくために体験が必要であるとされている。

具体的には、次のような点において効果があると考えられる。

現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上、問題発見や問題解決能力の育成、思考や理解の基盤づくり、教科等の「知」の総合化と実践化、自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得、社会性や共に生きる力の育成、豊かな人間性や価値観の形成、基礎的な体力や心身の健康の保持増進

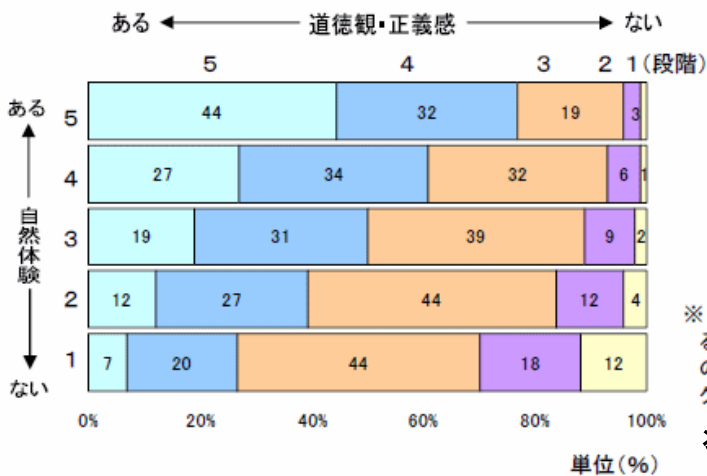
文部科学省のHPより「体験活動の教育的意義」から抜粋

近年の子どもをめぐる課題

このように、教育課程における体験活動の充実が進められてきたところであるが、依然として子どもの問題行動等が教育上の重要な課題として指摘されている。特に、人間関係をうまく作れない、集団生活に適應できない子どもの増加やいじめの陰湿化に代表される規範意識の低下、物事に創意をもって取り組む意欲の欠如、いわゆる「キレる」子どもの問題など、これまで見られた問題の深刻化とともに新しい教育課題の発生も指摘されているところである。これらの課題は様々な要因が絡み合っているものと考えられるが、問題の背景として、例えば次のような状況が挙げられるのではないかと考えられる。

文部科学省のHPより「体験活動の教育的意義」から抜粋

図 36 自然体験と道徳観・正義感の関係



※ 「自然体験」と「道徳観・正義感」に関する質問への回答を得点化し、各々の子どもの得点を5段階に区分した上で、両得点をクロス集計した。

次世代を担う自立した青少年の育成に向けて
H19中央教育審議会

たきかわ自然体験指導者（コンシェルジュ）養成講座 紹介

講座名	取得する技能(※資格取得:登録料は別途)	受講年齢	必修・選択
たきかわ自然体験活動指導者(コンシェルジュ) 受講時間:22.5時間 内容:対象者を知る・青少年教育及び学校教育における体験活動・安全対策・プログラムづくり・指導法・基礎技術等	発行者:(独)国立青少年教育機構 ○自然体験活動指導者(NEAL)全体指導者(※1) ※1 文部科学省『自然体験活動指導者養成事業』では、自然体験活動の教育効果を高めるとともに、青少年が安全で安心な体験活動を行えるよう指導者認定。 発行者:川に学ぶ体験活動協議会(RAC) ○RACリーダー	18歳以上	必修
石狩川リバーインテリジェント 受講時間:1時間 内容:石狩川の知識【石狩川学】	NPO法人 まち・川づくりサポートセンター ○石狩川リバーインテリジェント(IRI)	18歳以上	必修
Eポート指導者 受講時間:8時間 内容:Eポートとは・実践(操作・安全など)・活用法	発行者:川に学ぶ体験活動協議会(RAC) ○Eポート指導者	20歳以上	選択

たきかわ自然体験指導者（コンシェルジュ）講座の実技



水生生物観察の基礎



石狩川の文化・歴史・治水・河川構造など講義

ボートコントロール

普通救命講習
学校教育・社会教育の概念・指導の基礎・プログラムづくりなど講義



水難救助の基礎



活躍する『たきかわ自然体験指導者（コンシェルジュ）』紹介

自然体験名	活躍する指導者	活動写真紹介
<p>みんとち※2自然体験楽校 (たきかわ子ども水辺協議会※3) ★春夏秋冬の4コースで紹介したのは夏コース。春は野外観察、秋は石ころアート、丸太切り、草木染め、冬はスノーシュー、イグルーづくりなど</p> <p>※2 アイヌの言葉で河童を意味する。 ※3 国土交通省・文部科学省・環境省による国のこども水辺再発見プロジェクト(滝川市教育委員会・滝川河川事務所(国)・NPO まち・川づくりサポートセンター)</p>	<p>活躍する指導者 (NEAL Eボート指導者 石狩川リバーインテリジェント認定者)</p>	 <p>石狩川 水生生物観察</p>
<p>屯田兵屋居住体験 ★屯田兵屋を中心とした居住生活の体験:薪ストーブ、炊き出し、レクレーション</p>	<p>活躍する指導者 (NEAL 石狩川リバーインテリジェント認定者)</p>	 <p>Eボート 石狩川川下り体験</p>
<p>丸加高原ガイドウォーク ★丸加高原の展望台近くにある石造りのサイロを目指し、自然、歴史などの話を聞きながらガイドが案内</p>	<p>活躍する指導者 (NEAL 石狩川リバーインテリジェント認定者)</p>	 
		<p>■問合先 NPO法人まち・川づくりサポートセンター 事務局長 岩井良道 滝川地区地域防災施設(川の科学館) 電話・FAX 0125-24-0989 公式ホームページ http://www.matikawa.jp/</p>